



## 「連帯社会」連続講座

主催：公益財団法人 日本労働文化財団  
連帯社会研究交流センター

参加費無料  
要申込  
先着 30 名

「連帯社会研究交流センター」は、連合、日本労働文化財団、労働者福祉事業団体、生活協同組合が法政大学と連携して設立する修士課程大学院コース「連帯社会インスティテュート」（通称：連合大学院、2015年4月開講）を支援し、連携するための機関として本年4月に発足し、連帯社会構築にむけてのさまざまな研究交流の機会を企画・実施しています。

このたび、2015年4月の連合大学院開講に向けて、「連帯社会」に関わる研究者の方々に、最近ご発表のご著書の内容を中心に問題提起をいただく連続講座を企画いたしました。第2回は、白波瀬佐和子氏をお招きして、生き方の不平等が多様に展開する現代日本において、個人が相互に支えあいながら暮らしてゆける社会を創出するにはどうしたらよいかについて、ご講演いただくこととなりました。ご関心のある方々に広くご参加いただきますようお願い申し上げます。

なお、会場整理の都合により参加者は先着30名様までとさせていただきますので、あらかじめご了承ください。参加申し込み方法につきましては、連帯社会研究交流センター・ウェブサイト上で行なう方法をとらせていただきますので、「イベント・シンポジウム」<http://recss.jp/event.html>をご参照ください。

ご講演をお聞きになられる場合には、テーマに関わるご著書『生き方の不平等—お互いさまの社会に向けて（岩波新書）』を事前にお読みになっていただくことをお勧めします。

## 第2回：「お互いさまの社会」の創出に向けて（仮題）

日時 2014年12月6日（土）15：00～17：00（14:30開場）

場所 連合会館 5階 502会議室

講師：白波瀬 佐和子 氏

東京大学大学院人文社会系研究科教授



### 白波瀬佐和子（しらはせ さわこ）氏のプロフィール

1997年オックスフォード大学博士号取得。国立社会保障・人口問題研究所室長、筑波大学大学院システム情報工学研究科助教授などを歴任して、2010年より現職。専攻は社会学、社会階層・格差論、少子高齢化論。最近の著書：『日本の不平等を考える 少子高齢社会の国際比較』（東京大学出版会、2009年）、『生き方の不平等—お互いさまの社会に向けて（岩波新書）』（岩波書店、2010年）、『格差社会の福祉と意識』（武川正吾と共編、東京大学出版会、2012年）など多数。

### プログラム

\* 来聴歓迎 \*

15：00 ～ 15：05 開会挨拶  
15：05 ～ 16：20 講演  
16：20 ～ 16：55 質疑応答  
16：55 ～ 17：00 閉会挨拶

～お問い合わせ～

連帯社会研究交流センター（ReCSS）

URL: <http://recss.jp>

e-mail: [info@recss.jp](mailto:info@recss.jp)